



さくらちょうしょう

桜町小だより

「緑と笑顔が輝く桜町小」

児童数 338名 令和5年7月3日(月)



子供も先生も学んでいます！

校長 小川 哲

梅雨に入ったと思ったら夏空の晴れの日が続いています。校内でも緑が日に日に茂り、子供たちが育てている植物も元気に花や実をつけています。

6月27日(火)に第1回校内授業研究会を行いました。提案授業を指導者と校内の先生方で参観し、協議会で主題や目指す児童像に沿って「よりよい授業づくり」について議論します。今回は、川口市教育委員会の体育担当指導主事の先生にご指導いただきました。本校では、昨年度から以下のように体育科の授業研究に取り組んでいます。

研究主題 心・身体・人とのつながりを育む健康教育
～ 主体的に運動に関わり、自己肯定感を高める体育授業を通して ～
目指す児童像 進んで運動する子

本校の研究で目指すべきは、研究で得られた指導観や指導法、授業づくりについて日々の実践に結実させ、子供たちの資質・能力と教師の授業力を伸ばすことにあります。教師は授業で勝負です！

今回、4年生が表現運動「ジャングル探検に出發！」に取り組みました。授業で扱う音楽については、音楽専科の先生などと相談していました。今回の授業を参観するにあたり、「表現運動」の指導法の書籍を購入し、自ら学んでいる先生もいました。

学年内でも授業を見合いながら、計画を修正したり、活動を改善したりして進めていました。そして、思い切り汗をかき、一杯運動する子供たちの姿を観ることができました。協議会では、「メリハリのある動きや空間のくずし方を示すことは、技能を発揮することにつながっていたか」等について、議論しました。当日はもちろん、よりよい授業づくりについて、桜町小の先生方みんなが進められていることが素晴らしいと思います。昨年度は理論も学ぶ必要があったことから2学年ごとのまとめりで一つず



つの提案授業で年3回でしたが、今年度は「実践の年」と位置付け、さくら学級も含めて各学年一つずつの提案授業として年7回行います。これからは楽しみでしかありません。私たちがそれぞれの立場で研修に関わり、学び合いながら一つ一つ積み重ねて自らの力を伸ばし、子供たちの伸びる姿を喜び合いたいと思います。